



清 風

銚子市立明神小学校 便り
VOL.9 令和4年9月1日

令和4年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子どもの育成」 ～かしこく やさしく たくましい 明神っ子～
『学校は子どもにとってワクワク・ドキドキできる場所』

2 学期スタート

42日間の夏休みが終わり、今日から子供たちの笑顔が学校に戻ってきました。校内には、子供たちの元気な挨拶や歓声が響き、活力に満ちています。改めて学校の主役は、「子供たち」だと実感しています。

9月に入っても新型コロナウイルスの感染状況は、減少傾向にあるものの、全国的に高止まりを続けています。千葉県、銚子市も同様で、本日の始業式は感染防止対策のために放送で行うことになりました。2学期は、修学旅行や校外学習など大きな行事がたくさん控えています。「コロナ禍だから仕方がない。」「コロナ禍だから我慢する。」ではなく、感染防止対策を徹底した上で、「コロナ禍だからこそ何ができる。」という視点で子供たちと共に考えながら、子供たちの成長を支えていきたいと考えています。

また、コロナ禍での教育活動では、子供たちの安全が第一ですので、状況によっては予定を変更せざるを得ないこともあります。子供たちの活動を止めないためにも、対策を徹底して行い、前向きなエネルギーに満ちた学校でありたいと思っています。

2学期も保護者の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



視界良好です！

7月下旬に、親師会副会長の大根様が、校庭に駐車する車が通行しやすいようにと、花壇ブロックの一部を削り舗装をしてくださいました。

本校は、親師会役員の皆様や保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援によって支えられています。いつも子供たちのため、学校のために、ご支援いただき誠にありがとうございます。



◇裏面もご覧ください

始業式で次のようなお話をしました。

2学期のスタートにあたり、2つお話しをします。

1つ目は、皆さんに「気づく力」を高めていってほしいということです。

「気づく力」とは、つまり、皆さんの「心のアンテナ」「意識のアンテナ」のようなものです。

- 困っている友達に気づいて、何をしてあげられますか。
- 相手に何を言ったり、したりすると、喜んでくれるか、気づくことができますか。
- 掃除の時間だけでなく、廊下に落ちているゴミに気づいて、拾ったり、きれいに掃いたりすることができますか。
- 先生方やおうちの人、自分のために、してくれることに、有り難いと気づくことができますか。



このような、「心のアンテナ」「意識のアンテナ」を高めると、自分の心が成長していきます。周りの人が気持ちよく生活することができます。

そして、気づいたことは、「自分一人でもできる。」「一人でもやる。」「誰かが見ていても、見ていなくてもやる。」そのような行動ができる人になりましょう。

これは、皆さんが大人になっても、大切にしていってほしいことです。

2つ目は、1学期の始業式にもお話をした、「『なぜ?』を大切に、勉強をしていきましょう。」ということです。



- 算数で、この問題は「なぜ?このような式になるのだろう。」
- なぜ、このお店は、この場所にあるのだろう。
- なぜ、実験の結果がこうなるのだろう。

といった、自分が思う、自分が感じる、「なぜ?」を大切にしてください。

自分の「なぜ?」を大切にしていくと、勉強がもっともっと楽しくなります。

楽しく勉強ができると、いろいろなことが頭の中に、たくさん入ってきます。

2学期も、皆さんが、楽しく勉強ができ、ワクワク・ドキドキできるような、明神小学校にしていきたいと思います。